

機種名: キングパルサー (YAMASA)

導入予定日: 2016.4.3~



1店舗あたりの設置予測

予測設置台数:

3台程度

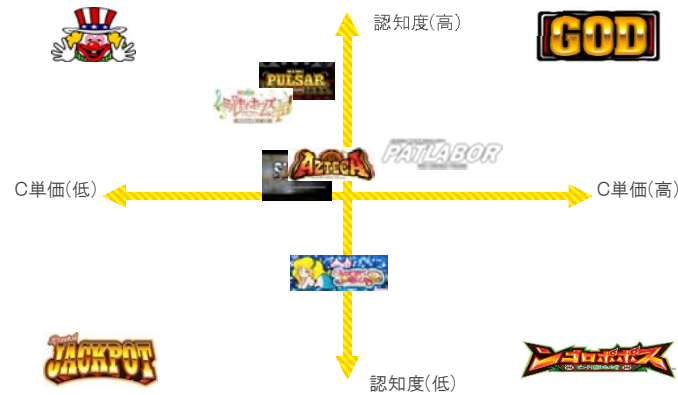
推奨設置台数:

バラエティ

Schedule

日付	機種名	販売予測台数
4/3	機動警察パトレイバー	10,000台
	キングパルサー	15,000台
	探偵歌劇ミルキィホームズ	6,000台
4/10	プチマーメイド	7,000台
	スーパーストリートファイターIV	10,000台
4/17	アステカ	40,000台
	トータルイクリプス	
	めぞん一刻3	

Positioning-Map



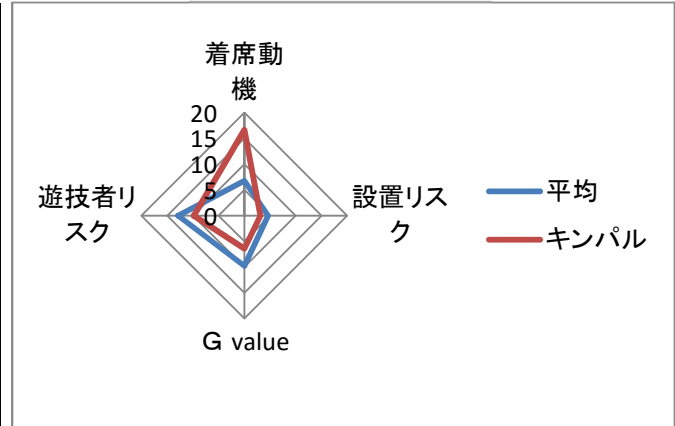
Comment (機種背景)

赤・緑・黒パネルを3色並べて設置していたホールも少なくなかったほど、2001年当時「パルサー復活」を印象付けたネーミングで当機は登場。天上G数や「128」も健在。BB獲得枚数が約半分になっている以外は概ね当時を髣髴とさせる仕様を再現。しかしながら、当時とは遊技環境、遊技層、そして、なによりも情報伝達速度が違うわけで… 多くのホールで「128G」で捨て置かれた末期の風景がよぎらないこともない…

Comment (試打時の肝)

通常時全役抽選の回胴コントロールは、リールの違和感をストップボタンを通じて感じさせやすいヤマサ得意の方式。疑似BB中も全役でストック解除抽選であり、当選時の役や演出によりループ率が推測できるといった打ち込み要素も高く、ヤマサらしい機械といえる。惜しむらくはG数解除テーブルが多数ある点。試打時のポイントは解除G数を超えて打ち込む気になれるかどうか?の1点!

解析レポート



着席動機: 「カエルファン」は一定数存在。

設置リスク: 予算との兼ね合い次第

G value: 1000円/約45G

遊技者リスク: BB/185枚という単発時獲得枚数とストック解除でのTY経験に対する期待値をリスクと感じるかどうか?

離反要因: 解除G数(128G~)毎でのヌケの放置は覚悟して

ゲームフロー: あるていど分かりやすい。単チェ解除待ちやプレミアム演出で「勝ち」が見える点や、全役時抽選の遊技フローも好感。

新奇性: 無し

総合評価



初週予測 OUT

20443